

臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

2026年3月10日～2026年6月30日の間に亀田総合病院・亀田クリニックのリウマチ膠原病内科および血液・腫瘍内科を受診し、慢性特発性血小板減少性紫斑病の治療及び、外科的手術に向けた血小板数改善目的でドプテレット®錠、レボレード®錠もしくはムルプレタ®錠のいずれかが投与された患者様。

■ 研究課題名

「ドプテレット®錠への変更に伴うトロンボポエチン受容体作動薬の使用調査」

■ 当院の研究責任者(所属)

木崎 悠斗（薬剤部）

■ 当院の試料・情報の管理責任者(所属)

木崎 悠斗（薬剤部）

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

亀田総合病院・亀田クリニック（以下、当センター）においてトロンボポエチン（TPO）受容体作動薬を使用した患者様を後ろ向きに調査し、各薬剤の血小板産生促進作用および安全性を比較検討することで、免疫性血小板減少症（ITP）症例におけるレボレード®錠およびドプテレット®錠の血小板維持特性と、慢性肝疾患症例におけるムルプレタ®錠の一時的血小板上昇効果との違いを明らかにすることを目的とします。

電子カルテより該当するデータを取得し、後方視的に調査を行います。電子カルテより収集する観察項目、検査項目等は下記参照とします。

研究実施期間： 2026年8月31日 ～ 2030年3月31日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

〈情報〉

年齢（生年月日）、性別、現病歴、既往歴、合併症、身長・体重（それぞれの測定日含む）、血圧、血小板（開始前、開始後の全時点）ヘモグロビン、白血球、アスパラギン酸トランスフェラーゼ、アラントランスフェラーゼ、血中ビリルビン、ガンマグルトアミントランスフェラーゼ、アルカリホスファターゼ、血清クレアチニン、eGFR、尿素窒素、プロトロンビン時間 国際標準比（PT-INR）、活性化部分トロンボプラスチン時間（aPTT）、D-dimer、CRP、アルブミン、目標血小板値到達までの日数、レスキュー治療の有無と実施率、有害事象の発

生率

■ 他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者（所属）：木崎 悠斗（薬剤部）

電話：04-7092-2211（代）